

募集人員

(単位:人)

キャンパス	学部	学科	入学定員	公募制推薦入試		一般選抜				大学入学共通テスト利用入試				総合型選抜			その他の入試	
				前期日程	後期日程	前期日程		中期日程 中期プラスC	後期日程	前期	中期	後期I	後期II	AO入試	専門学科 総合学科 出身者 入試	課外活動 優秀者 入試		
						3科目型 前期プラスC	2科目型											
寝屋川キャンパス	法学部	法律学科	280	60	10	80	22	14	6	8	5	5	若干名	12	6	3	49	
	国際学部	国際学科	250	63	13	73	19	13	6	7	4	4	若干名	15	8	3	22	
	経済学部	経済学科	280	67	14	81	23	14	6	8	5	5	若干名	16	10	3	28	
	経営学部	経営学科	280	67	14	81	23	14	6	8	5	5	若干名	16	10	3	28	
	現代社会学部	現代社会学科	250	60	10	72	19	13	6	7	4	4	若干名	25	6	3	21	
	理工学部	生命科学科	生命科学科	105	25	6	26	9	5	3	5	3	3	若干名	6	7	-	7
		住環境デザイン学科	住環境デザイン学科	85	21	4	19	8	4	2	4	3	3	若干名	6	7	-	4
		建築学科	建築学科	80	19	4	16	8	4	2	4	3	3	若干名	6	7	-	4
		都市環境工学科	都市環境工学科	80	19	4	16	8	4	2	4	3	3	若干名	6	7	-	4
		機械工学科	機械工学科	130	30	7	28	12	7	3	7	4	4	若干名	9	10	-	9
電気電子工学科		電気電子工学科	105	25	6	26	9	5	3	5	3	3	若干名	6	9	-	5	
枚方キャンパス	薬学部	薬学科	220	60	12	77	-	21	5	8	6	4	若干名	15	-	-	12	
	看護学部	看護学科	100	27	6	30	9	5	2	4	2	2	若干名	6	-	-	7	
	農学部	農業生産学科	農業生産学科	80	19	4	20	7	4	2	3	2	2	若干名	7	5	-	5
		応用生物科学科	応用生物科学科	80	19	4	20	7	4	2	3	2	2	若干名	7	5	-	5
		食品栄養学科	食品栄養学科	80	19	4	20	7	4	2	3	2	2	若干名	7	5	-	5
食農ビジネス学科		食農ビジネス学科	100	23	5	27	9	5	2	3	2	2	若干名	8	6	-	8	
合計			2,585	623	127	712	199	140	60	91	58	56	若干名	173	108	15	223	

- (注意) 1.複数の方式等を設けている入試については、それぞれの方式等を合わせた募集人員を示しています。合格者数算定にあたっては、得点状況のほか、受験者数の割合を勘案して決定します。
 2.各入試結果において、本学で学修する能力を満たしていないと判断した場合、各入試の合格者数が上表の募集人員を下回る場合があります。
 3.法学部・経済学部・経営学部・理工学部は、コースを設けていますが、募集にあたっては区別していません。
 4.「その他の入試」には、指定校推薦入試・外国人留学生入試等の募集人員を含みます。



▶ 公募制推薦入試(全日程共通)

本学の教育理念および各学部・学科の3つのポリシー^{*}を十分に理解するとともに、つぎの各項のいずれかに該当し、学業成績・人物ともに良好で、出身学校長の推薦を受けられる者

- 1 高等学校または中等教育学校を2023年3月に卒業した者および2024年3月卒業見込みの者
- 2 通常の課程による12年の学校教育を2023年3月に修了した者および2024年3月修了見込みの者
- 3 在外教育施設(文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定したもの)、韓国高等学校または朝鮮高級学校を2023年3月に修了した者および2024年3月修了見込みの者
- 4 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを2023年3月に修了した者および2024年3月修了見込みの者

▶ 一般選抜(全日程共通)・大学入学共通テスト利用入試(全日程共通)

本学の教育理念および各学部・学科の3つのポリシー^{*}を十分に理解し、つぎの各項のいずれかに該当する者

- 1 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2024年3月卒業見込みの者
- 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2024年3月修了見込みの者
- 3 学校教育法施行規則第150条第1号から6号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者、または韓国高等学校または朝鮮高級学校を修了した者および2024年3月修了見込みの者
- 4 上記以外の者で、学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、18歳に達する者

注意事項

前期3プラスC、中期プラスC、大学入学共通テスト利用入試 前期・中期・後期I・後期II

■前期3プラスC

一般選抜 前期日程(3科目型)を受験するとともに、令和6年度大学入学共通テストにおいて本学が選抜に利用すると指定した教科・科目を受験する者

■中期プラスC

一般選抜 中期日程を受験するとともに、令和6年度大学入学共通テストにおいて本学が選抜に利用すると指定した教科・科目を受験する者

■大学入学共通テスト利用入試 前期・中期・後期I・後期II

令和6年度大学入学共通テストにおいて本学が選抜に利用すると指定した教科・科目を受験する者

^{*}その他の入試については、各入試のページでご確認ください。

入学検定料／その他制度

▶ 入学検定料 消費税は課されません。一旦納入された検定料は返還しません(返還制度を除く)。

入試区分	公募制推薦入試	大学入学共通テスト 利用入試	総合型選抜		帰国生徒入試 社会人入試 編入学試験	外国人留学生入試
	一般選抜		AO入試	専門学科・総合学科 出身者入試 課外活動優秀者入試		
入学検定料	30,000円	5,000円	「入学試験要項」で 確認してください。	30,000円	35,000円	30,000円
併願検定料	5,000円	5,000円	—	—	—	—

※インターネット出願については、本学の入学検定料35,000円から、「インターネット出願割引」により、5,000円の値引きが適用されます。

▶ 入学検定料の割引制度

- 公募制推薦入試・一般選抜は**同一試験日**に3出願以上する場合、3出願目が**無料**になります。
- 「一般選抜」と「大学入学共通テスト利用入試」を**同時出願**すると、「**大学入学共通テスト利用入試**」1出願分の**入学検定料を免除**します。
同時出願分の志望学部・学科は同一でなくても構いません。

出願パターン・入学検定料例

公募制推薦入試 前期日程

総合評価 方式	均等配点型	●	●	●	●	●
	傾斜配点型			○		
基礎評価 方式	均等配点型		●	●★	●	●★
	傾斜配点型				○★	○
入学検定料・併願検定料 合計額		30,000円	35,000円	35,000円	35,000円	40,000円

2出願も3出願も35,000円が出願が可能

一般選抜 前期日程(3科目型)

均等配点方式	●	●	●	●
傾斜配点方式		○	○	○
前期3プラスC			○★	○★
他学部併願1出願				○
入学検定料・併願検定料 合計額	30,000円	35,000円	35,000円	40,000円

2出願も3出願も35,000円が出願が可能

- …各方式の中で出願必須 ○…希望により併願が可能 ★…無料になる出願
(入試制度の詳細は、各入試制度のページをご確認ください。)

▶ 入学検定料返還制度

一般選抜 前期日程と中期日程の両方に
出願し、前期日程で合格した学部・学科と同一学部・学科に中期日程で出願していた場合は、
中期日程の入学検定料を返還します。

前期日程の可否発表日より前に、中期日程の出願締切日を設定しているため、前期日程の可否結果を確認した後では、中期日程の出願ができません。



入学検定料の負担を軽減するため、つぎの条件を満たした場合に所定の申請手続を行うことで**中期日程の入学検定料・併願検定料を返還**します。

「一般選抜 前期日程」の合格者のうち、合格学部・学科と同一の学部・学科を「一般選抜 中期日程」で志望順位を最も高く選択し、第一志望で出願しており、かつ、「中期日程」を欠席した場合に、「中期日程」の入学検定料・併願検定料を返還します。「中期日程」の他学部併願、前期3プラスC、中期プラスC、大学入学共通テスト利用入試 前期・中期の入学検定料・併願検定料は返還対象になりません。詳細は、「入学試験要項」を確認してください。

▶ 特別奨学生チャレンジ制度

公募制推薦入試、専門学科・総合学科出身者入試、課外活動優秀者入試の入学手続者が、「一般選抜 前期日程(3科目型)」の『特別奨学生チャレンジ制度』に出願する場合、「一般選抜 前期日程(3科目型)均等配点方式」の**入学検定料を1出願分免除**します。ただし、出願できる学部・学科は、公募制推薦入試、専門学科・総合学科出身者入試、課外活動優秀者入試で入学手続を行っている学部・学科に限ります。出願対象者には、UCAROメッセージを通じて、別途ご案内します。

▶ 他学部併願制度

1回の受験で下表の2学部・学科を同時併願することができます。合否判定はそれぞれの学部・学科で行います。選択科目がある場合、併願する両方の学部・学科で対象となっている科目を選択する必要があります。

区分	理系学部・学科間
対象入試	公募制推薦入試 前期日程

併願可能学部・学科の組合せ

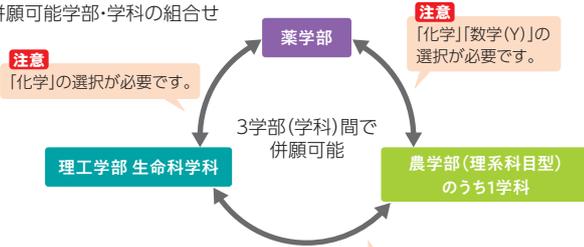


注意

- ①11/16(木)の選択科目は、「化学(X)」の選択が必要です。
- ②11/17(金)の個別方式においても併願できます。

区分	理系学部・学科間
対象入試	一般選抜 前期日程(3科目型)

併願可能学部・学科の組合せ



注意

「化学」の選択が必要です。

注意

「化学」「数学(Y)」の選択が必要です。

注意

- ①「化学」または「生物」の選択が必要です。②「数学(Y)」の選択が必要です。

区分	理系学部・学科間
対象入試	一般選抜 前期日程(2科目型)

併願可能学部・学科の組合せ

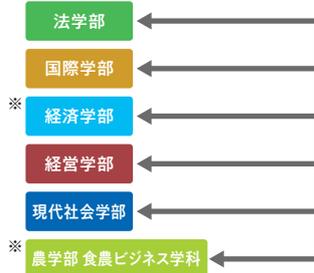


注意

「化学」または「生物」の選択が必要です。

区分	文系学部・学科間
対象入試	一般選抜 前期日程(3科目型)・(2科目型)・一般選抜 中期日程

併願可能学部・学科の組合せ



6学部(学科)間で併願可能

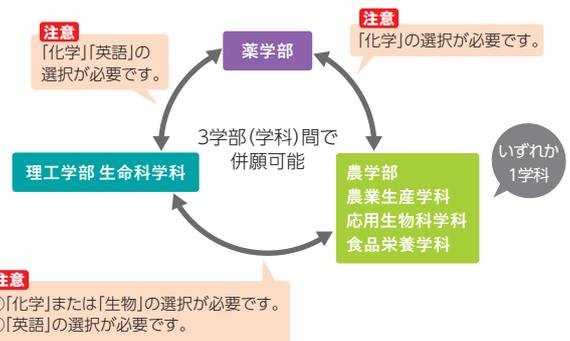
注意

農学部 食農ビジネス学科の「3科目型」は文系科目型のみ対象。

※経済学部と農学部 食農ビジネス学科間は第二志望制度が適用されるため、他学部併願制度は使用できません。

区分	理系学部・学科間
対象入試	一般選抜 中期日程

併願可能学部・学科の組合せ



注意

「化学」「英語」の選択が必要です。

注意

「化学」の選択が必要です。

注意

- ①「化学」または「生物」の選択が必要です。
- ②「英語」の選択が必要です。

いずれか1学科

▶ 第二志望制度(入学検定料無料)

第一志望学科を優先して合否判定を行い、第二志望の学科において合格者に不足が生じた場合のみ第二志望の合否判定を行います。第一志望学科に合格した場合には、第二志望学科での合否判定は行いません。

経済学部 経済学部と農学部食農ビジネス学科との学部(学科)間で第二志望学部(学科)を選択できます。ただし食農ビジネス学科の理系科目型は対象外です。

理工学部 理工学部(生命科学科を除く)は、「住環境デザイン学科・建築学科・都市環境工学科」の3学科間、「機械工学科・電気電子工学科」の2学科間で第二志望学科を選択できます。ただし、理工学部住環境デザイン学科の文系科目型は対象外です。

農学部 農学部は、つぎのとおり第二志望制度を設けています。

【公募前期】理系科目型 4学科間で第二志望学科を選択できます。

文系科目型 農業生産学科・応用生物科学科・食品栄養学科は3学科間で第二志望学科を選択できます。食農ビジネス学科は経済学部との学部(学科)間で第二志望(学部)学科を選択できます。

【公募後期・一般前期(2科目型)・一般中期・一般後期】農業生産学科・応用生物科学科・食品栄養学科は3学科間で第二志望学科を選択できます。食農ビジネス学科は経済学部との学部(学科)間で第二志望(学部)学科を選択できます。

【一般前期(3科目型)】理系科目型 4学科間で第二志望学科を選択できます。

文系科目型 食農ビジネス学科は経済学部との学部(学科)間で第二志望(学部)学科を選択できます。

注意 第二志望制度は、「前期3プラスC」「中期プラスC」および「大学入学共通テスト利用入試」には適用しません。

▶ 得点調整

公募制推薦入試および一般選抜では、問題難易差および選択科目間における不公平をなくすため、「中央値補正法」による得点調整を行います。「中央値補正法」とは、各受験科目の中央値にあたる受験生の得点を満点の60%に置き換え、その補正值をもとに他の受験生の得点を調整する方法です。P.59以降の入試結果に掲載の合格最低点は、得点調整後の点数となります。